

VG EAR-01 VINTAGE

ボディが薄い! この薄さは操作性にとって大歓迎ですね。面白いコンセプトです。ラウンド・ホールのアーチトップの音色に触発されて、思わずジブシー・スウィング風ストロークを刻んでしまうね(笑)。本格的なりズム・ワークには、低音がちよっと薄めだけど、中〜高音域にはとても良い感じの表現力がある。渋い音質と、早いパッセージもきれいに決まるブレイアビリティの両立という点で、この薄さは◎でしょう。ハイランダーのピックアップも、弦ごとのバランスがとりやすい点はいいと思うな。

渋い音質かつ早いパッセージも
きれいに決まるブレイアビリティ。

頭文字のEARを直訳すると“耳”だが、その裏にはElectricギターの演奏性とAcousticギターのサウンドを併せ持つ、革命(Revolution)的なギターという意味が込められている。“ジャパン・メイドの最高品質ギター”を謳うVGが、そのユニークな発想力を世に問うと同時に、プレイヤーの応用力も問う挑戦的な意欲作だ。



ビンテージの雰囲気を出す
するオープン・バック・ペグ。



価格：294,050円

SPECIFICATIONS

- ボディ・トップ：スプルース
- ボディ・サイド&バック：マホガニー
- ネック：1ピース・マホガニー
- 指板：エボニー
- フリッジ：エボニー

- ピックアップ・システム：ハイランダー-IP-II
- 問い合わせ：ヒビキコーポレーション
- ☎ 03-5155-2845

YUSUKE KAWAKAMI TRAD-OM STYLE5

材料の良さがわかる音だね。弾くたびに、確実に音が育ちそうな直感がある。安直に鳴らず、弾いていてギターと会話をしている感じで楽しい。謎解きみたいな面白さがあるね。あっ、これが噂のルッツ・スプルースですか。ちょっとアディロンのキャラクターがあるから、なんだろうと思っていたんですよ。これは良いわ。弱いタッチにも強いタッチにも反応する。よくあるOMサイズのギターよりも広がりや落ち着きがある感じだな。エルボー・カットの付いたボディは抱えるのが楽ですね。

弾くたびに、確実に音が育ちそう。
弾いていてギターと会話をしている感じ。

カナダで活躍する日本人ルシア・川上祐介氏の力作。現地のルシアーたちに影響を与えているという氏の優れた木工技術が随所に発揮され、トップのバインディングと一体化したエルボー・カットの加工などは見事だ。トップ材のルッツ・スプルースは、クラシック・ギターの名工J.L.ロマネリオス氏も絶賛したという稀少材。



ユースケ・カワカミの象徴
“アームレスト”。



価格：オープン
(実勢店頭価格 538,000円)

SPECIFICATIONS

- ボディ・トップ：マスターグレード・ルッツ・スプルース単板
- ボディ・サイド&バック：インディアン・ローズウッド単板
- ネック：1ピース・ホンジュラス・マホガニー

- 指板：エボニー
- フリッジ：エボニー
- 問い合わせ：エビス45
- ☎ 03-5428-4445